

JAVCOM No.157 元気が出る新春セミナー 「2020年我が業界はいま…」 & 「新年賀詞交歓会」



日時：令和2年1月28日（火）（受付：15：30～）
16:00～17:40 第157回 元気が出る新春セミナー
18:00～20:00 賀詞交歓会

会場：青学会館アイビーホール

セミナー：グローリー館「アロン」

賀詞交歓会：グローリー館「ナルド」



司会：(株)テクニカランド
相原 健一郎 氏



セミナー開催挨拶
大竹理事長

いよいよ迎えた2020年、東京でオリンピックが開催されます。そして「Society5.0」実現にむけて確実に進化している現状において、我がJAVCOMも映像産業をベースに広く社会に貢献すべく日々研鑽を重ねています。

今年も新年を迎え恒例の「元気の出るセミナー」に始まります。通算157回目のセミナーは半導体業界からコンテンツ制作業界まで、まさにJAVCOMならではの異業種からの提

案や課題についての対策をテーマに“元気が出る戦略”を伺います。

そしてセミナー終了後は、御参集の皆様の更なる事業の発展とご健勝を祈願して『新年賀詞 交歓会』を開催いたします。

*以上は案内状より抜粋。次頁以降にセミナーの詳細、裏表紙に『新年賀詞 交歓会』のカラー写真掲載

『AIを皆様のお手元に、半導体で切り開く明るい未来』

AIとは Artificial intelligence（人工知能）の略で、現在急速な進化とともに幅広い製品の中で使われています。

半導体、検査設備などをグループ会社にて行っており、関連会社にて測定系の事業を行っており、ハードウェアにて提供しているものもあればアプリケーションにて提供している場合もあります。

その中で YOUNBORA は、動画配信のプラットフォームですがこのわずか数年で、人間が行っている様々なことを人工知能に代替することが可能になってきました。

このように、AIのここ数年の技術の進化により、コンピュータが人間でいう「目」や「耳」の機能を持ったと同じような状態へと進化し、コンピュータが現実の世界を認識する事が可能になってきています。

講師：イノテック株式会社
ICソリューション本部
事業推進グループ グループリーダー

三守 文夫 氏



コネクテッド
ビジネス開発部
営業技術グループ

福田 美穂 氏
首藤 武郎 氏



イノテック会社紹介

創立：1987年 売上：29,804百万円(19年3月末/連結)
従業員：1,257名 業態：商社、メーカー、サービス

イノテックが提供するAI製品

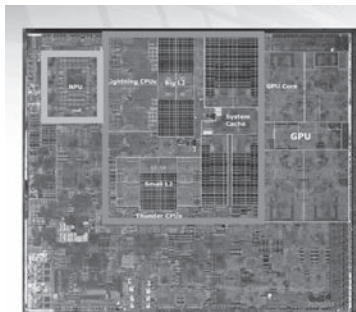
アプリ/サービスでは「YOUNBORA Suite」
IPでは「cadence」

人工知能半導体とIP

CPU = Central Processor Unit :

コンピューターの計算処理を実行。PCではインテル社が有名。スマートフォンでは英アーム社の「設計図」=IPを使うケースが主流。

NPU = Neural Network Processor Unit : 人工知能(ニューラルネットワーク処理)用プロセッサ。米国ケイデンス社はNPU向け「設計図」=IP Tensilicaを開発、イノテックが代理店として日本の顧客に販売



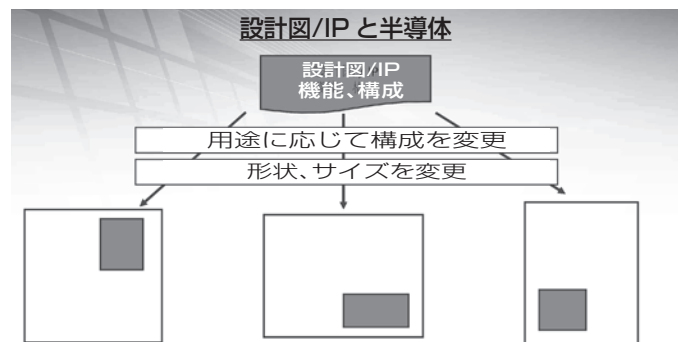
半導体/IPの進歩により人工知能の小型化を実現

米国ケイデンス社の人工知能用 IP:Tensilica

お客様のAI 学習済みモデル (Neural Network Descriptor, Caffe)

半導体/プロセッサ (Cadence: Tensilica, 他プロセッサ)

AI処理を高速かつ低消費電力で実行可能



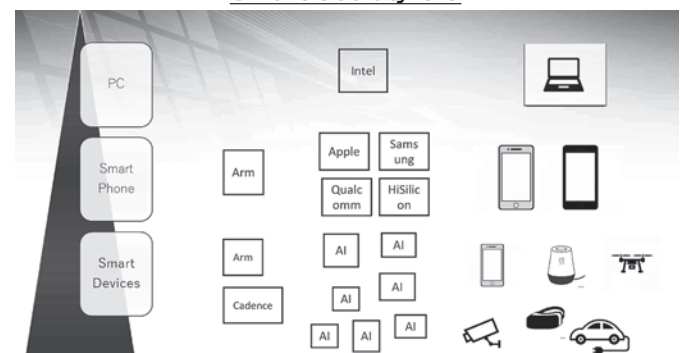
設計図/IPを使ってそれぞれの半導体を開発/製造
自社では開発出来ない機能の組み込みが可能

お客様のAIを半導体に



高性能カスタム・プロセッサの開発を容易に

Smart Society 5.0

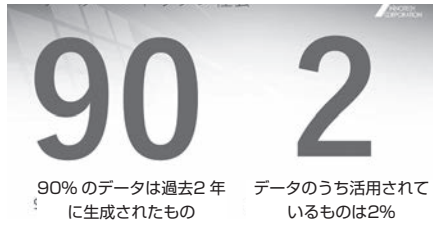


全ての機器が最適化されたAI/プロセッサを搭載

日本の人工知能半導体プレイヤー



データ・ドリブン
社会



お客様+イノテック
= スマートな明るい
未来



YOUBORA Suite について



Youbora によるデータドリブンでの動画配信サービスの課題解決

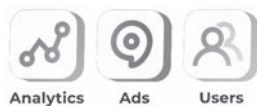
ビジネス課題

- ・ ユーザは視聴品質をどう感じているのか？
- ・ コンテンツが探しにくいのか？
- ・ 広告が効果的か？
- ・ ユーザはサービスに満足しているか？

サービス視聴者の不満

- ・ 動画がなかなか始まらない
- ・ バッファリング(くるくる)の時間が長い。バッファリングが多発
- ・ 途中で再生が止まる
- ・ CM とばしたい
- ・ 見たいものが無いから解約したい

Youbora で、そういった状況を把握
することができます。



Youbora でもAI/ML(人工知能/機械学習)が
使われています

(2019 NABにて AI/Machine Learning 部門 Awardを受賞)



Machine Learning 機械学習

機械学習 (英:Machine learning、略称:ML)は、明示的な指示を用いることなく、その代わりにパターンと推論に依存して、特定の課題を効率的に実行するためにコンピュータシステムが使用するアルゴリズムおよび統計モデルの科学研究である。

インテリジェントアラートシステム

- ・ スマートアラート
- ・ 過去1か月の品質関連のデータから、プラットフォームの状況を学習
- ・ 学習した過去の状況をベースに、サービス障害の可能性があるのでどうかを自動的に予測
- ・ 障害の可能性が高ければメール等でアラートを通知

スマートアラート利用例

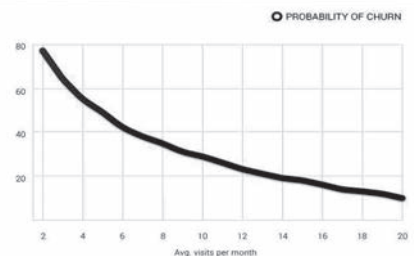
- ①異常検知システムが、バッファ率が2%を超える10,000のイベントを受信
- ②通常時の配信プラットフォームのパフォーマンスと比較し、この特定のイベントが異常な状況なのかどうか、原因分析を進めるべきなのかどうかを調査
- ③この特定のイベントに影響を与える様々な要素を分析することにより、イベントの原因を見つけることができ、影響を受ける視聴数の詳細を確認
- ④Android 端末で使用されているCDN “A”が原因で、7,500 視聴数が影響を受けていることを認識

チャーン予測

- ・ チャーンとは、ユーザがサービスから離れてしまうこと。解約すること。
- ・ 動画配信サービスにおいてユーザの解約を抑えることは、ビジネス上の重要な課題の一つです

サイト訪問数と解約可能性

- ・ その他にも1か月の視聴回数や時間といったユーザの動向や、動画の品質といったデータを利用



- ・ 機械学習した結果から、今後30日に解約の可能性が高いユーザを予測
- ・ 事業者は、その予測をもとにキャンペーンやサービス向上を行い、解約を防ぐ

Youboraにより、エンドユーザデバイスでの様々な動画視聴データの監視し、AI/MLも使った分析結果を活用することで、データドリブンにより動画配信ビジネスをより改善することができます。

『機材屋が提案する配信ビジネス』

当社は本年で開業から70年になりますが、当初から1970年代までBOLEX社等のフィルムカメラの販売を主体に、1972年からはレンタル事業をスタートさせました。

また、1980年代はカメラ一体型VTRが登場し、ENGカメラの普及とともにフィルムからビデオ主流の時代へと移り変わりました。

このように、もともと当社は映像・音響機材の販売及びレンタルを行っている会社ですが、近年は動画の配信ビジネス取り組んでおります。

その配信ビジネスにおいて学んだことを様々な事例を交えながらお伝えして行きたいと思っております。



講師：株式会社銀座サクラヤ セールス&レンタル Div.
 部長 信田 眞宏 氏 (左)
 テクニカルアドバイザー 高野 邦俊 氏 (右)

■インターネット配信の特長■

- ・ 視聴者側の視聴時間→自由に選択し利用できる。(アーカイブ、視聴期限付き運用も可能)
- ・ 視聴者の視聴環境はスマホ、タブレット、PCなど。視聴デバイスの特長を活かし、「縦画面」での番組配信が可能 (例：ヨガ教室、料理教室など)
- ・ 配信プラットフォームの機能を利用し、番組の見せ方に工夫をしやすい。
 「ASMR (立体音響)」「VR」「360°」「マルチカメラ」など。
- ・ 社員さんによる配信運営のケース→小規模なら安価な番組制作が可能。必要十分な撮影機材もローコスト化→ソリューション販売需要へ
- ・ 中規模以上の配信現場 → 機材屋の出番へ

■機材屋による配信運用時の心得■

1. 機材選定

機材トラブルが起きた場合を考え、代替運用案 (多重化)と2台以上予備機材を用意。

PCベースのスイッチャーを使用する際は、コンディションとファームウェアを確認する。

2. 電源

可能な限りバッテリー+AC運用で使用できる機材を使う。会場電源に不安があれば、ベースの電源もリチウムイオンバッテリーで対応する。
 現地調査ができなかった場合、現地の電源環境情報をあまり信用しすぎない。

3. 配信プラットフォーム

仕様変更に必要な。毎日配信サービス更新チェックを行う。
 配信サービスのシステムトラブルで配信できないこともある。
 →打つ手が無い。バックアップ収録を行う。
 大規模な運営会社ほど、障害情報の公開が遅い。



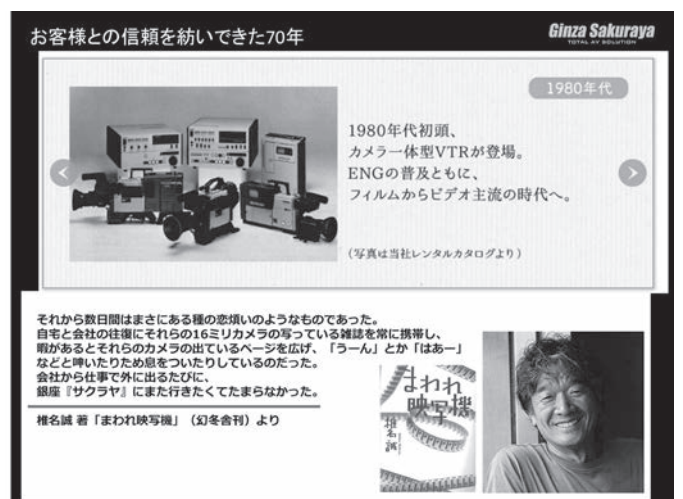
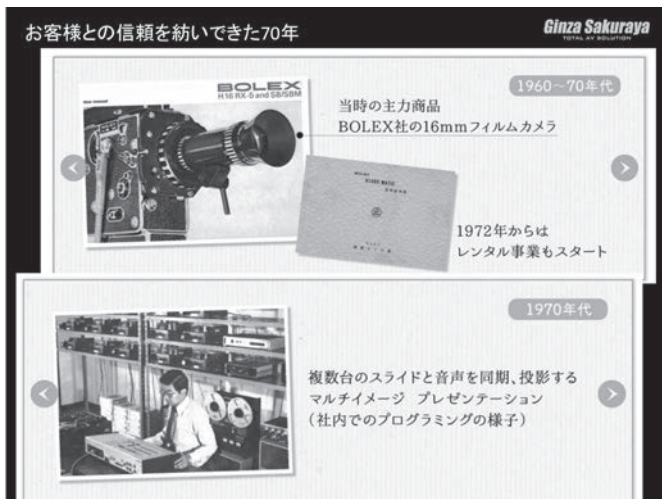
4. ネット回線

ネット回線も可能ならバックアップを用意→有線LAN、代替回線

5. トラブル発生時

1秒でも早い復旧に努める。バックアップサーバーへの切り替えなど。

6. 時として機材屋という立場、アツいプロ意識を一旦置く。



例：演者の都合による遅刻（寝坊など）で番組開始が遅れるのが確定。→「機材のトラブルの為、番組開始が少々遅れます」という公式発表……にイラッ☆としない。



■ 配信チャンネル開設にむけて注意すべきこと ■

- ・ 現在担当させていただいているクライアントの配信業務ではYOUTUBEでのライブ配信がメイン。
やはり視聴者数の多さ、手軽さも重要？
- ・ 最新の視聴環境に合わせた番組作りを常に意識する。
- ・ 番組内容と、ターゲット視聴者の層に合わせ最適な配信プラットフォームを選ぶ。
- ・ 1度配信番組を持ち、運用開始後に容易に他へ配信チャンネルを引っ越しにくくなるので、配信プラットフォーム選びは慎重に。→後発のサブチャンネルに、視聴者が流れにくい傾向がある。
- ・ 番組のライブ配信の放送時間について。
視聴者数が伸びる時間に合わせ、最適な放送時間を検討。リアルタイム視聴データなどを参考に。
- ・ 配信サービス毎に運用上のルール、仕様が異なるため配信プラットフォームの選択には注意が必要。
- ・ 連続ライブ配信時間→LINE LIVEは3時間。Facebook Liveは8時間（強制終了）

- ・ アーカイブ可能な放送時間→YOUTUBEは12時間まで。
- ・ 番組アーカイブの期限の有無→LINE LIVEは1か月程度で自動的にアーカイブが消去される。
- ・ 可能な限り、番組の映像、音声の品質向上を目指す。



■ この10年間で配信現場へ業務領域が広がって… ■

- ・ イベントを→ライブ配信する…という流れから
- ・ ライブ配信番組が→ユーザー参加型イベントを実施へ…という流れに変化。



機材屋は「ユーザーさん」「メーカーさん」の間の立ち位置。現場側からのフィードバックが、新しい機材構想、機能追加実装へつながるケースも。「ユーザーさんの痒いところに手が届く」サービスを目指し、日々精進中…。

沿革

1946年 4月 創業

- 1949年 3月 株式会社に改組、資本金100万円
- 1972年 6月 中央区銀座2-8-5に新社屋完成移転
レンタル部新設
- 1978年 5月 資本金1800万円へ増資
社名表記を「株式会社銀座サクラヤ」に変更
- 1986年 11月 江東区東陽1-16-8に 第2ビル完成
- 1990年 10月 資本金3000万円へ増資
台東区蔵前3-12-2に 第3ビル取得
イベント映像業務拡張に伴い、
第2ビルより「機材センター」を移設
- 1998年 7月 蔵前営業所「機材センター」を
「インフォメディア事業部」に改組
- 2006年 10月 組織変更に伴い、江東区枝川に
「レンタル機材センター」開設
- 2019年 7月 代表取締役会長に風見静枝就任
代表取締役社長に浅沼健司就任



『4K/8K 映像制作への取り組み』

2015年にUltra HD Blu-rayが発売され、2019年には4K/8K放送が開始され身近になった4K/8K映像であるが、そのコンテンツ制作には、まだ課題も多いなか、コンテンツ制作は多様化し、そのワークフローも複雑化している。そこで、今まで携わった実例をもとに4K/8Kでの映像制作への取り組みについてご紹介したい。

＜4K = ファイルベースについて＞

4K デジタルシネマカメラの登場が、従来のテープベースからファイルベースに移行するキッカケとなり、RAW やLOG ファイルとして高画質情報量を格納でき、これを「ルック」を伴った高品位な画像に仕上げる「デジタル現像」「カラーグレーディング」という工程も新たに登場した。RAW やLOG ファイルを出発点として多様なメディアに展開できるのが、ファイルベース・ワークフローの最大のメリットである。

＜シーンリニア・ワークフローについて＞

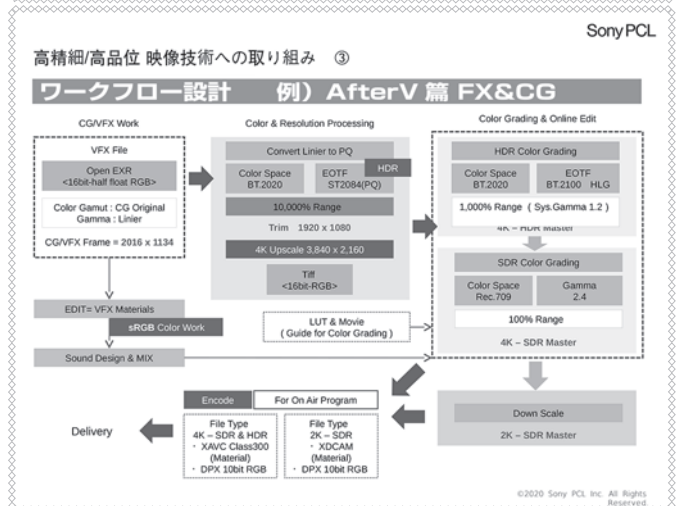
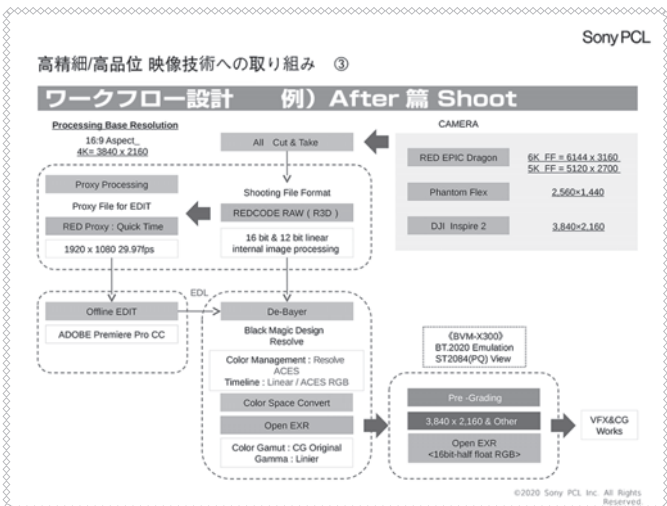
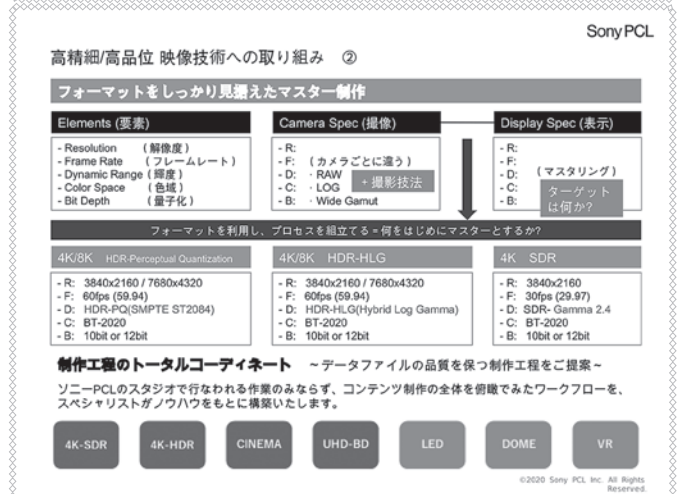
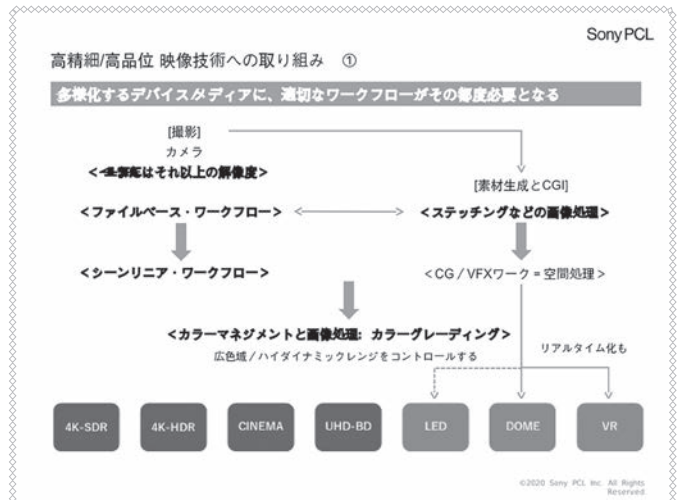
CGは現実の光をシミュレートしフォトリアルな画像を生成することが可能となり、RAW やLOG といった実写の画像情報と同一の科学的ロジックで扱うシーンリニア・ワークフローによって、よりリアルな映像表現をすることが可能となった。このようなシーンリニアワークを取り入れたVFXの技術は、多様化するメディアに対して、クオリティを維持する映像表現を提供する。

＜フォーマットを見据えたワークフローの構築＞

多様なメディア展開と映像表現とクオリティの三位一体を成し得るために、4K/8Kなどの解像度、フレームレート、SDR/HDR、放送/配信と様々な映像規格をしっかりと把握し、最終的なデバイス(TV/CINEMA/LED/DOME/VRなど)をターゲットとして、複雑な工程を整理しながら適切なワークフローを構築することが、その制作をクリエイティブ面でもテクニカル面でもサポートすることにつながる。ソニーPCLでは、撮影からポストプロまでのデータフローとプロセスをトータルコーディネートしており、以下の図は、カメラの選定から撮影、各協力会社まで一貫したカラーパイプラインの構築、VFXのシーンリニアへの対応、ポストプロダクション各セクションでのワークフローの設計例を示している。



講師：ソニー PCL 株式会社
チーフテクニカルスーパーバイザー
石川 智太郎氏



技術研究委員会 2020年2月勉強会
JDSF・JAVCOM 合同セミナー
 第5世代移動通信システム(5G)の実現とインパクト



主催：ジャパンデータストレージフォーラム(JDSF)
 NPO 法人日本ビデオコミュニケーション協会
日時：2020年2月17日14時00分～18時
主題：第5世代移動通信システム(5G)の実現とインパクト
会場：中央区立月島区民館 5号室

■ **基調講演** ■

講師：総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課
 新世代移動通信システム推進室 課長補佐
 豊重巨之(とよしげひろゆき)様

題名：5Gに関する政策の最新動向

概要：超高速・大容量、超低遅延、多数同時接続といった特長を有し、様々な分野での活用が期待されている5G(第5世代移動通信システム)の2020年の実現に向けて、総務省では5G総合実証試験等の取組を推進しています。

また、地域の企業や自治体等をはじめ、様々な主体が個別のニーズに応じて独自の5Gシステムを柔軟に構築でき、地域課題解決に資することが期待されている「ローカル5G」等の実現に向けた取組も推進しています。

また本講演では、5Gに関する政策の最新動向の紹介を行った。

■ **JDSF 会員企業セッション1** ■

講師：日本電気株式会社 ネットワークサービスビジネスユニット
 新事業推進本部 課長 高地成彦(こうちまさひろ)

題名：5G時代の社会価値創造

概要：実世界とサイバー空間をリアルタイム、ダイナミック、セキュアにつなげることが可能となる5G。これは実世界の情報を、リアルタイムにデジタル化することが可能となる技術変革である。

本セッションでは、5Gが社会へもたらす影響はどのようなことか。5Gの価値とは何かについての紹介を行った。

■ **JAVCOM 会員企業セッション1** ■

講師：株式会社フジテレビジョン
 技術局技術開発部 主任 白坂典義(しらかのりよし)

題名：番組制作における5Gの活用

概要：まもなく商用サービスが始まる5Gは、放送局における番組制作においても変革をもたらす技術として期待されています。本講演では各シーンでのユースケースや、フジテレビが実際に取り組んだ検証結果についての紹介を行った。

■ **JDSF 会員企業セッション2** ■

講師：富士通株式会社
 戦略本部 5G/ICT ビジネス推進室 シニアディレクター
 森 大樹(もりだいき)

題名：次世代モバイル通信『5G』と富士通の取組み

概要：いよいよ今年から本格的に利活用が活発化する「5G」。パブリック/ローカル5Gの登場により、お客様のビジネスの活用がどう想定されるか？

本セッションでは、どう5Gを使いこなすべきなのか？を富士通の取組みと併せ判り易く紹介した。

■ **JAVCOM 会員企業セッション2** ■

講師：パナソニック株式会社 コネクティッドソリューション社
 メディアエンターテインメント事業部 マーケティングセンター
 業界マーケティング部 AVソリューション企画課 主幹
 藤村崇志(ふじむらたかし)

題名：5Gで変わる次世代クラウドソリューション

概要：撮影と映像制作を直結しワークフローを変える、クラウドを超えた、IoTソリューション

(当ページの掲載内容はJDSF ホームページより抜粋)

VGI 10周年記念パーティー
ビジュアル・グラフィックス株式会社
～10周年を迎えるにあたり～



JAVCOM 会員各社様、には日頃からお世話になっております。ビジュアル・グラフィックス株式会社（以下VGI）の本間と申します。

まずはじめに弊社VGIの紹介をさせていただきます。

“Best Solution with Technology”をコンセプトとし、ネットワークコミュニケーション時代のクリエイティブシーンの更なる躍進に、最先端かつ高度なIT技術をもって貢献し、コンサルテーションからシステムインテグレーション、トレーニング、テクニカルサポートまでの一貫したサービスと優れたソリューションをお届けしております。

<主な取り扱い製品>

AUTODESK FLAME 2020, EditShare XStream, QScan
AVID PowerWall (Maestro Designer) etc

さて、弊社VGIは今年7月に創立10周年を迎えます。

昨年、12月26日 アニヴェルセル表参道にて「10周年記念パーティー」を開催した訳ですが、では何故今年ではなく、昨年中に開催したのか？

これはひとえに、弊社 代表取締役・清原康弘が、短気、かつせっかちである。ということにあります。

InterBEEと言う大きなイベントを終えて、ほっとしている間もなく、この話を聞き、イベントや広報担当の私は、出し物、ムービー作成などで、てんてこ舞い。あつという間に年末を迎える事になった訳です。



ビジュアル・グラフィックス(株)
代表取締役 清原 康弘様



パブリックリレーションクリエイティブディレクター 本間 研次様

～以下が弊社 清原が 10周年記念パーティーで述べたスピーチになります～

VGIは親会社から分社化された二つの会社と一緒にあった特殊な設立経緯のある会社でありまして、また途中で親会社が変わる、あるいは朋栄より何も知らないとんでもない社長が来るなど社員にとってもいろいろな出来事が10年間で起きた会社です。

それが何とか本日まで会社として無事に活動できたのは、ご来場いただきましたポスプロ・放送局等のお客様、我々に製品・システムを供給して頂けるメーカー様あるいは報道関係の皆様そして朋栄グループの支援等、様々な皆様の暖かいご支援があったことが一番大きな要因ですが、そのご支援を頂戴できた理由はVGIの社員のそれぞれの場

面での頑張りにもよるものと思います。VGIはこの会社の仕事大好きな社員の集合体です。生意気ですが、その10年の頑張りをお客様と一つの節目としまして、あるいは次の10年に向けての新たな決意表明の場として、ご一緒にお祝いすることは許していただけるのではないかと考えまして本日開催する運びといたしました。

さてVGIの存在意義は「皆様に最適な映像制作環境」をご提供することです。技術はますます日進月歩に進歩しており映像制作システムの基盤も大きく変わろうとしております。ただし、作られた映像の持つ社会における大きな役割・意義・重要性は変わることはないと考えております。その映像を作りだす皆様のために「最適な映像制作環境をご提供」することを社員全員で改めて共有し、そのための会社であり続けることを皆様にお約束させていただき、次の10年への決意とさせていただきます。そのための会でもあることを是非ご理解いただければ幸いです。

これからも我々は技術の進歩にキャッチアップし、皆様へのより良いご提案ができるよう全力で取り組んでまいります。是非来年以降も一緒に皆様とお付き合いさせてい

ただければと思います。

我々の業界については厳しい話題も多いですが、是非今年1年間についてご参加の皆様同士で楽しくふりかえっていただき、また来年以降の明るい話題のお話で盛り上げますよう、短い時間ですが皆様で是非楽しんでいただければと存じます。

と言う事ですが、私はVGIに入社して5年目になりますが、先ほど述べたように、短気な社長ではありますが、社員の悩みや意見を聞き入れ、ナイーブで優しく寛大な社長でもあります。

何故なら、ヒッピーみたいに髪を伸ばし、無精髭の私を採用した社長ですから。

皆様、今後のVGIにご期待くださいませ。

最後に、昨年末のパーティーには200名に上る方々にご参加頂きました事、深く感謝いたします。有難うございました。

(ビジュアル・グラフィックス株パブリックリレーション

クリエイティブディレクター 本間研次)

会員社紹介

株式会社アルファ・デポ (<http://alphadp.co.jp>)

■ 会社概要 ■

海外からの輸入商品を顧客ニーズに合わせ+αのシステムを構築し日本総代理店としてお客様へのサポートを重視し営業活動行っておりお客様が求められる価値がより大きく得られますことを望んでおります。

プラスアルファ(α)価値創造と、気軽にお立寄り頂ける皆様の駅(depot)が当社です。

■ 主な業務内容 ■

主な事業内容としては車載機器販売と放送機器販売の二つがあります。

車載機器事業：車載機器販売に関しては、昨今貨物車両及び重機車両の安全認識が高まっており、後退時の後方確認が不可欠になっております。

アルファ・デポでは、超小型軽量のカメラに後方位置距離目安マーカ搭載のモニターをシステム化して多くのお客様に安全安心の価値を提供しております。

また、昨今の高速道路での記録器として2カメラ、3カメラの記録対応のドライブレコーダーが必要となりアルファ・デポではバックモニターとドライブレコーダーをシステム化してより価値ある商品を提供しております。

放送機器事業：放送機材と制作機材及び記録媒体を主に販売展開しております。

局系に対し記録媒体SDカードのレンタルをはじめ近年のグローバル化に対して遠隔でのネットワークカメラや制作撮影用の低遅延タリーインカムシステムといった顧客ニーズに合った商品を提供しております。

今後もグローバル化に合った商品をワールドワイドに視野を広げより良いビジネスツールを提供して行きます。

アルファデポ株式会社

〒154-0012

東京都世田谷区駒沢2丁目11-5 NEW VALUE 駒沢ビル7F

電話：03-5432-6401



▶ バックモニターシステム



▶ ドライブレコーダー



▶ 監視カメラ



▶ 記録メディア



▶ スタジオシステム工事

JAVCOM 運営会議便り

第271回運営会議

日時:令和2年1月22日(水)
18:00~19:00

場所:麹町区民館 洋室C
出席者:19名

議題

1. 会員動向(梶事務局長)

住所変更1/14 正会員(団体)
ソニープロテクノサポート(株)
108-0075 東京都港区港南1-7-1
ソニー本社ビル7F
電話(代表)050-3750-2628
FAX 050-3750-3296

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

- 新春セミナー&賀詞交換会 進捗状況
(梶事務局長)
- 第158回 有料セミナー 進捗状況
(橋本ニュービジネス研究副委員長)
- 通常総会 6/5開催準備状況(梶事務局長)
- 選挙管理委員長 推薦(森澤常任幹事長)
- 第159回 特別有料セミナー 進捗状況
(寺林副理事長)

3. 各委員会報告

■広報出版委員会(塩原委員長)

- ◇活動報告
- JAVCOM NEWS関係
JAVCOM NEWS 137号 2020年1月21日発行。
内容
①大竹理事長新年のあいさつ
②ソフト制作研究委員会10月勉強会「モーションキャプチャスタジオ見学会」
③会員社紹介 麻布ブラザ株式会社
④第55回 InterBEE2019に出展
⑤会員社InterBEE2019 出展概要
⑥運営会議だより
⑦JAVCOM2019忘年の集い
 - HP関係 ホームページリニューアルの件
①日本電子専門学校 Webデザイン科より12月下旬に内容確認の依頼があり、担当者が各自確認を行なった。
②ロリポップサーバーを6ヶ月延長手続きした。
③JAVCOMホームページ制作謝礼について要望があった。

■ニュービジネス研究委員会(橋本副委員長)

- ◇活動報告
- No.158有料セミナーに向けた活動
①セミナー計画書(スケジュール、収支計画)の策定など
②後援団体承諾依頼資料の作成
 - 第83回ニュービジネス委員会定例会&忘年会
日時:令和1年12月23日(月) 18:00~
場所:しゃぶしゃぶ鉢の木
議題:No.158有料セミナー進捗報告
- ◇活動予定
- No.158有料セミナーに向けた活動【随時】
①講演者との打ち合わせ、内容の決定

- ②セミナー案内の作成など
- 第84回ニュービジネス委員会定例会
日時:令和2年2月(日時、場所は調整中)
議題:No.158有料セミナーの役割決めなど
次回勉強会及び来期活動について
- ニュービジネス研究委員会主催ゴルフコンペ/第14回NBC Cup
日時:令和2年2月8日(土)
場所:真名カントリークラブゲイリー・プレイヤーコース(GPコース)

■技術研究委員会(新井委員長)

- ◇活動報告
- JDSF打合せ
日時:2020年1月10日 17:00~18:00
場所:東京サウンドプロダクション
内容:JDSF合同セミナー打合せ
出席者:JDSF 2名 JAVCOM 2名
- ◇今後の活動予定
- JDSF・JAVCOM合同セミナー(JAVCOM 4班担当)
日時:2020年2月17日 14:00~18:00
タイトル:第5世代移动通信システム(5G)の実現とインパクト
場所:中央区立月島区民館 5号室
東京都中央区月島二丁目8番11号
終了後、近隣で懇親会予定
 - 第238回技術研究委員会定例会&『人こよみ・語りべ』
日時:238回 2020年3月9日
17:00~18:30(予定)
場所:株式会社フォトロン
終了後、近隣で懇親会予定

■ソフト制作研究委員会(村松副委員長)

- ◇活動報告
今回なし
- ◇活動予定
- 定例会
日時:2020年1月28日(火)
 - 勉強会
日時:2020年1月28日(火)10:00~
場所:デジタル・ガーデン PLAZAビル7F
内容:音声認識技術を活用した自動文字起こしサービス『P-V o t』
パナソニックがこれまで放送業界で培ってきた映像/音声処理技術システムを活用し、使いやすい編集UIで番組制作の効率化を実現
報道現場をはじめとした放送コンテンツ制作における、放送原稿制作業務の効率化をサポートするサービス
講師:パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社
パブリックシステム事業本部 サービス事業企画部 荒木貴雄氏
 - 調整中の勉強会
①障害者雇用
②3Dリアリティグラフィック
③アフレコスタジオ見学(エコー様)
④ビデオグラフィア他

4. 第199回常任幹事会報告(森澤常任幹事長)

- 日時:令和2年1月22日(水)
16:30~17:30
場所:麹町区民館 洋室C
議題:
(1)協会催事

- ①新春セミナー&賀詞交換会 進捗状況
 - ②第158回 有料セミナー 進捗状況
 - ③通常総会 準備状況
 - ④選挙管理委員長 推薦
 - ⑤第159回 特別有料セミナー 進捗状況
- (2)各委員会報告
 - (3)12月度収支報告
 - (4)その他 事務局報告協会催事
次回 第200回常任幹事会
日時:2月18日(火) 16:30~17:30
場所:一番町集会所 洋室A
- #### 5. その他 (事務局・寺林運営委員長) 事務局

- (1)スケジュール
- 1/09 映像関連団体 賀詞交換会出席 J A C
 - 1/10 映像関連団体 賀詞交換会出席 J P P A
 - 1/24 映像関連団体 賀詞交換会出席 映文連
 - 1/25 JAVCOMクラシック
 - 1/28 JAVCOM新春セミナー&賀詞交換会
 - 2/08 N B C カップ
- (2)会員社学校関係 JAVCOM賞贈与(日本電子専門学校・東京映画・俳優専門学校・東放学園)

寺林運営委員長

- (1)運営会議提起事項
- (2)その他
1 協会催事を活性化の為、特に忘年の集いの今後についてアンケート実施する
②J-NEWSの原稿締切を再確認して徹底する(5日締切・15日発刊)

次回常任幹事会

2月18日(火)16:30~ 一番町集会所 洋室A
3月24日(火)16:30~ 麹町区民館 洋室C予定

次回運営会議

2月18日(火)18:00~ 一番町集会所 洋室A
3月24日(火)18:00~ 麹町区民館 洋室C予定

第272回運営会議

日時:令和2年2月18日(火)
18:00~19:00

場所:一番町集会所 洋A
出席者:20名

議題

1. 会員動向(梶事務局長)

- 入会申込
正会員(個人) 小松伸夫(株ウイング社長)
3/1予定
正会員(個人) 松尾大介(株ドラゴンタッチシステム代表取締役)
OB会員から 4/1予定

2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

- (1)第157回 新春セミナー&賀詞交換会報告
(梶事務局長)
日時:令和2年1月28日(火)
場所:青学会館アイビーホール3F
アロン・ナルド
参加者:85名

JAVCOM 運営会議便り

(2)第158回有料セミナー

(関野ニュービジネス研究委員長)

日時:2020年3月17日(火) 14:00~

場所:富士フィルム 西麻布ホール

テーマ:『eスポーツがもたらす映像ビジネスとは』

(3)第16回通常総会 進捗状況(梶事務局長)

(4)選挙管理委員会 委員選出

スケジュール (森澤常任幹事長)

(5)第159回特別セミナー 進捗状況

(寺林副理事長)

3. 各委員会報告

■広報出版委員会(金指副委員長)

◇活動報告

(1)Panasonic 音声認識技術勉強会 ソフト研と広報の合同勉強会

題材:音声認識技術を活用した自動文字起こしサービス『P-Vot』

日時:2020年1月28日(火)

受付開始:9:45 勉強会:10:00

会場:株式会社デジタル・ガーデン
PLAZAビル7F

出席者:6名

(2)ホームページリニューアルミーティング

題材:現状における改良点の指摘とアップロード方法の確認

場所:日本電子専門学校

日時:2020年2月13日(木) 16:00~

出席者:日本電子専門学校 関根先生、
JAVCOM 4名

(3)ソフト研ミーティングに出席(金指)

場所:スタジオエコー

日時:2020年2月13日(木) 18:00~

出席者:6名

◇活動予定

(1)銀座サクラヤ信田氏InterBEE機材無償貸出し謝礼

また、2020年InterBEEも協力を仰ぐため親睦会を実施

日時:2020年2月21日

場所:未定

■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)

◇活動報告

(1)No.158有料セミナーに向けた活動

①講演の依頼交渉、打合せなど

②収支計画及びDMの作成

(2)ニュービジネス研究委員会主催ゴルフコンペ/第14回NBC Cup

日時:令和2年2月8日(土)

場所:真名カントリークラブゲイリー・ブレイヤーコース(GPコース)

参加者:28名

◇活動予定

(1)No.158有料セミナーに向けた活動【随時】

①講演者との打ち合わせ、内容の決定

②セミナー案内(DM)の作成など

(2)第84回ニュービジネス委員会定例会

日時:令和2年2月25日(火)

議題:No.158 有料セミナーの進捗報告、役割決めなど

次回勉強会及び来期体制について

(3)No.158有料セミナー

eスポーツがもたらす映像ビジネス(仮)

日時:令和2年3月17日(火)

場所:富士フィルム 西麻布ホール

■技術研究委員会 (新井委員長)

◇活動報告

(1)J D S F 合同セミナー打合せ

日時:2020年2月6日 14:00~15:00

場所:三友株式会社

内容:JDSF合同セミナー講師交渉

(1)J D S F 合同セミナー(JAVCOM 4班担当)

タイトル:『第5世代移動通信システム(5G)

の実現とインパクト』

日時:2020年2月17日 14:00~18:20

場所:中央区立月島区民館 5号室

東京都中央区月島二丁目8番11号

終了後、近隣で懇親会

◇活動予定

(1)第238回 技術研究委員会定例会&

『人こよみ・語りべ』

日時:2020年3月9日 18:00~19:00

語りべ:尾崎 憲一氏(元フォトロン)

場所:株式会社フォトロン

終了後、近隣で懇親会予定

■ソフト制作研究委員会(吉田委員長)

◇活動報告

(1)勉強会開催

日時:1月28日(火) 10:00~

場所:デジタル・ガーデン様<プラザ>

内容:音声認識技術を活用して自動文字

起こしサービス『P-VoT(ピーボット)』

講師:パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)

荒木貴雄氏、勢志仁氏

出席:6名

(2)定例会開催

日時:1月28日(火) 11:00~

場所:デジタル・ガーデン<プラザ>

内容:勉強会プレスト

出席:6名

(3)定例会開催

日時:2月13日(木) 18:00~

場所:スタジオ・エコー

出席:6名

内容:今後の活動について

◇活動予定

(1)勉強会開催

日時:3月11日(水) 18:00~

場所:スタジオ・エコー

内容:スクウェア・エニックス新規事業展

開「ゲームの様な世界を現実」に

ライオンタラクティブワークス」

(スタジオ・エコー)

(2)勉強会開催

日時:3月18日(水) 18:30~

場所:東放学園STUDIODEE

内容:仮面女子公演視察

(東放学園短期集中講座内のライブ)

(3)調整中の勉強会:

①障がい者雇用セミナー

②空間演出

③スタジオ・エコー“アフレコ現場”見学

④ラテグラ(3Dリアルタイムラック)

⑤VOOK(ビデオグラファー)

⑥C&R(Youtuber)

4. 第200回常任幹事会報告(森澤常任幹事長)

日時:令和2年2月18日(火)

16:30~17:30

場所:一番町集会室 洋室A

議題:

(1)協会催事

①新春セミナー&賀詞交換会 結果報告

②第158回 有料セミナー 進捗状況

③通常総会 準備状況 スケジュール確認

④選挙管理委員会 委員選出 スケジュール確認

⑤第159回 特別有料セミナー 進捗状況

(2)各委員会報告

(3)1月度収支報告

(4)その他 事務局報告

(5)協会運営

次回 第201回 常任幹事会

日時:令和2年3月24日(火) 16:30~17:30

場所:一番町集会室 洋室A

5. その他 (事務局・寺林運営委員長)

事務局(梶事務局長)

予定 3/2(月)

新事務局員 安部 忍(3/1付)

寺林運営委員長

(1)運営会議提起事項

第271回運営会議提起事項状況報告及び

検討実施再確認

忘年の集いの今後についてアンケート案

作成、実施時期総会等検討

次回常任幹事会

3月24日(火)16:30~ 一番町集会室 洋室A

4月21日(火)16:30~ 麹町区民館 洋室C予定

次回運営会議

3月24日(火)18:00~ 一番町集会室 洋室A

4月21日(火)18:00~ 麹町区民館 洋室C予定

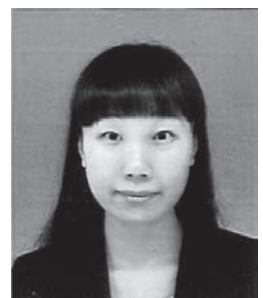
【新事務局員紹介】

この度、2020年3月よりJAVCOM 事務局員となりました安部忍と申します。

東放学園卒業生ということもあり、母校の恩師よりご縁を繋いでいただきました。

不慣れな点も多々あるかと存じますが、微力ながら皆様の活動のサポートとなりますよう尽力してまいりますので、何卒宜しくお願いいたします。

福岡県宗像市出身





元気が出る
新春セミナー



2020年 新年賀詞交歓会にて

